

考查で問われる日常生活と常識
重要なのはlearning by doing !

小学校受験 自ら感じ取る体験学習

～見る・聴く・考える・話す・触る・使う・歩く～

☆この講習はご都合にあわせて1回ずつ受講できます☆

小学校受験の常識問題領域は日常生活からの出題がペーパー・口頭試問ともに多くみられます。これは普段の生活における様々な事象にお子さまがどのような興味を持ち、また注意をしているか問うものです。この講習ではいつも何気なく通り過ぎてしまっている自然、日用品、食べ物、交通、身の安全に関わることなどをあらためて実際に体験することによって、名称や意味、使い方、的確で正しい行動を覚え体得していただきます。また公共機関に関する「ルール」「マナー」「モラル」を問う設問も多くみられます。これは1人で電車、バスを利用して毎日通う小学校生活において非常に重要であることを意味しています。親と同行しない実体験はとても大切な経験となります。

体験後、教室に戻り実体験したことを再確認し、名称、用途、方法などをしっかりと定着させます。

雨天決行

集合 (①②ともに) 自由が丘駅ロータリー口 改札口前

解散 自由が丘TFS 保護者は終了30分前に教室にお入りください

各回150分指導

日時	① 8/ 9 (金) 9:00~11:30
	② 8/16 (金) //
定員	各回6名
指導	TFS本部長 飯田雅也 ほか 計2名
費用 (1回)	受験ｸﾞﾙｰﾌﾟ会員 : 15,840円
	TFS会員 : 18,720円
	一般 : 21,600円 (消費税を含む)

①、②の内容は異なります

※この講習は終了30分前から保護者に説明をいたします